

共用品推進機構だより 2015年09月18日(22)

目次

(93) 共用品推進機構関連記事

▽「出方に特徴がある醤油差し／星川安之」

▽「ブログを更新しました！」

(94) 製品関連記事

▽「薬飲む時間お知らせ／イーピル・メディケーション・リマインダーズ」

(95) サービス関連記事

▽「電動車椅子 秋葉原で貸し出し／NTT 都市開発」

▽「多機能トイレ、動画も駆使
／パナソニックエコソリューションズクリエイツ」

(96) その他、各種関連記事

▽「電話リレーサービス・モデルプロジェクト 日本財団の取り組み
／情報通信研究機構」

(97) 新刊紹介

▽『学習まんが人物館 マルガレーテ・シュタイフ』

▽『これからの発達障害のアセスメント 支援の一步となるために』

▽『発達が気になる子の「できる」を増やすからだ遊び
入学前からはじめよう』

(93) 共用品推進機構関連記事

▼「出方に特徴がある醤油差し／星川安之」

寿司屋のテーブルには欠かすことのできない「醤油差し」。最近、一部の寿司屋の「醤油差し」に「ワンプッシュ」と書かれたものが置かれるようになりました。

特徴は醤油の出方で、横にしても斜めにしても出ないため、こぼれる心配がありません。醤油差し本体の上部の柔らかい部分を押し、一定量が注がれる仕組みになっています。そのため、寿司を逆さまにして醤油皿に移動する手間とリスクが不要になり、軍艦巻きには必須のアイテムとなりつつあります。

この商品は最初、目の不自由な人のためにと考えられました。液体の調味料を測るのが困難だという不便さから生み出されました。ところが、今では誰にとっても便利なものとして、一般的に使われるようになってきました。さらに、用途によって押しと出てくる量が違うものも開発されています。誰かの不便さ解決が、より多くの人の便利さに広がった一つの例です。

(エルダリープレスーシニアライフ版ー 2015年8月号より抜粋)

▼「ブログを更新しました！」

- ・台湾・経済部の方に研修講義
- ・イタリア・ミラノ万博 写真集
- ・ミラノ市内観光

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

(94) 製品関連記事

▼「薬飲む時間お知らせ／イーピル・ Medikation・リマインダーズ」

米マサチューセッツ州に本拠を置く服薬支援器具販売大手のイーピル・ Medikation・リマインダーズ (e-pill Medication Reminders) は、薬管理ケースの新製品「イーピル・メッドタイム・プラス(The e-pill MedTime PLUS)」を発売した。

アラームと点滅光で患者に服薬すべき時間を知らせ、薬の飲み忘れによる病状悪化のリスクを防げる。薬を1回ずつ小分けにし、安全のため服薬時間になるまでオートロックされる。1日に最大で24回に分けて服薬可能だ。

高齢者や初期のアルツハイマー病患者などの投薬管理、服薬順守に役立つ。
(日経産業新聞 9月11日15面より抜粋)

(95) サービス関連記事

▼「電動車椅子 秋葉原で貸し出し／NTT 都市開発」

NTT 都市開発は、東京・秋葉原で電動車椅子「WHILL」の貸し出しサービスを始めると発表した。車椅子を普段使っていたり移動に支援が必要だったりする人が、秋葉原の街を散策するのを支援する。料金は無料。

同社などが開発した複合オフィスビル「秋葉原 UDX」の1階で貸し出しを始める。利用条件は中学生以上の移動支援が必要な人で、1回につき最大3時間使える。年中無休で貸出時間は午前10時～午後6時。

(日経産業新聞 9月11日16面より抜粋)

▼「多機能トイレ、動画も駆使
／パナソニックエコソリューションズクリエイツ」

家庭向けトイレも、自動で洗浄したりする機能が付いた製品が発売されている。機能が複雑になると知っておくべき情報が増え、戸惑うユーザーも出てくる。

全自動おそうじトイレをうたっている「アラウーノ」の取扱説明書について、パナソニックエコソリューションズクリエイツの中原氏は「多機能トイレであるがために、サポートには問い合わせも寄せられる」と話す。

昨年6月に発売した新型の取説では情報を厳選して文字を減らした。ソフトなイラストを使って親しみやすくし、読みやすさを改善した。

取説が手元にないといった声にはウェブを使った情報提供でこたえている。「問い合わせの多い内容の動画を制作し、公開している。動きのある内容を説明するには動画での説明が効果的だ」と言う。

動画では矢印やポイントを示す説明が入り、動きをわかりやすく伝えるCG(コンピューターグラフィックス)も使われている。

こうした工夫により、コスト削減にも寄与しているという。

(日経産業新聞 9月15日15面より抜粋)

(96) その他、各種関連記事

▼「電話リレーサービス・モデルプロジェクト 日本財団の取り組み ／情報通信研究機構」

現代社会にとって電話は欠かさない情報ツールです。現在の日本では、耳の聞こえない人やほとんど聞こえない人(ろう者、難聴者)は、その便利さをあまり享受できていません。日本財団は、すべての人が電話という社会インフラを利用できるようにしたいとの目標を掲げており、そのために必要な環境や社会システムを構築するために、「電話リレーサービス・モデルプロジェクト」を進めています。現在進めているプロジェクトの概要や今後の目指す方向などを、リーダーの日本財団ソーシャルイノベーション本部 BHN チーム上席チームリーダーの石井靖乃さんに伺いました。

詳細は以下の URL より

電話リレーサービス・モデルプロジェクト 日本財団の取り組み - 情報通信
研究機構

<http://barrierfree.nict.go.jp/topic/service/20150916/index.html>

(97) 新刊紹介

▼『学習まんが人物館 マルガレーテ・シュタイフ』

テディベアの生みの親として、「テディベア・ママ」と呼ばれるマルガレーテ・シュタイフは、南ドイツのギンゲンという田舎町に生まれました。一歳半で小児まひにかかり、両足と右手が不自由になって、一生を車いすで過ごすこととなります。たくさんの苦労があるなかで、努力や創意工夫によって、いくつもの壁を乗り越え、運命を切り開いていくのですが、そのかげには、人生の節目で出会ったさまざまな人々の愛情や支えがありました。

監修：佐藤豊彦（さとう・とよひこ）【日本玩具文化財団】

まんが：かなき詩織

発行：小学館

本体価格：900 円（税別）

ISBN：978-4-09-270029-1

▼『これからの発達障害のアセスメント 支援の一步となるために』

特別支援・発達障害支援を進める上で基本となるアセスメント。自閉スペクトラム症（ASD）、注意欠如・多動症（ADHD）、学習障害（LD）のアセスメントをはじめ、知能検査、感覚・運動の検査の内容などを紹介する。

編著：黒田美保（くろだ・みほ）

著：黒田美保（くろだ・みほ）ほか

発行：金子書房

本体価格：1300 円（税別）

ISBN：978-4-7608-9543-4

▼『発達が気になる子の「できる」を増やすからだ遊び
入学前からはじめよう』

授業や学校生活のいろいろな場面で必要となる基本の動きを解説。「できない」子どもによく見られる体の動きを示し、「できない」を「できる」に変えるための遊びも紹介する。コピーして書く練習に使う「斜めマス」付き。

監修：笹田哲（ささだ・さとし）

発行：小学館

本体価格：1300 円（税別）

ISBN：978-4-09-310836-2

（編集後記）

先週末、共用品推進機構のパンフレットや子供向け授業に関する教材（冊子、ウェブサイト、ガイドブックなど）のイラストを手掛けて下さった方が、逝去されました。十数年前から仕事を一緒にさせて頂いていましたが、その作品の数々は、今でも新鮮で優しく温かく心に響きます。

本物の仕事はどれだけ時間が経っても色あせないことを感じ、またそれを遺して下さった故人に、謹んで感謝の気持ちと哀悼の意を表したいと思います。

（森川美和）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>